

大阪・関西万博「Co-Design Challenge」における  
ブランディング・プロモーション計画実施業務  
事業者選定結果について

本事業について、公募型プロポーザル方式により事業者を募集し、下記のとおり最優秀提案事業者（契約候補者）を選定しましたので、お知らせします。

1. 選定手法

事業者（9者）から提案のあった内容について、3名の審査委員による審査を行い、最優秀提案者を選定いたしました。なお、審査にあたっては、令和5年1月11日から1月16日に事業予定者選定委員会の書面審査を実施し、審査委員による採点（100点満点）を行いました。

2. 選定結果

最優秀提案事業者（契約候補者）  
株式会社サニーサイドアップ  
評価点 67点（提案金額 税込 14,639,900円）

3. 提案事業者（五十音順）

- ①株式会社エヌケービー
- ②株式会社大手広告大阪本社
- ③共同ピーアール株式会社
- ④株式会社サニーサイドアップ ※再掲
- ⑤スタイルクリエイツ with 春プロジェクト（代表構成員：株式会社スタイルクリエイツ）
- ⑥株式会社大広 WEDO
- ⑦大日本印刷株式会社
- ⑧凸版印刷株式会社
- ⑨株式会社トリアウト

4. 評価点（点数順）

- ① 67点 ※再掲
- ② 65.7点
- ③ 65.5点
- ④ 63.2点
- ⑤ 61.2点
- ⑥ 58.5点

- ⑦ 58 点
- ⑧ 54.5 点
- ⑨ 51.5 点

5. 最優秀提案事業者の選定理由（講評）

- ・ クリエイティブのクオリティ、発表イベントの実施運営、PR プロモーション体制、及び全体のコストバランスがしっかり構築されている。
- ・ 撮影方針やメディアアプローチの KPI が明確であり、目的の解釈及びターゲットの設定も良い。

6. 評価委員会委員（50 音順、敬称略）

| 氏名    | 所属・役職  | 選任理由  |
|-------|--|---|
| 楠本 淳  | 公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会 広報・プロモーションディレクター      | Co-Design Challenge の広報について、提案内容が開発時の PR につながる効果的なものになっているのか等、広報・プロモーションディレクターの視点からご審査いただくため。   |
| 小西 利行 | 株式会社 POOL CEO                                | Co-Design Challenge の広報について、過去に多数の広告、ブランディング事業を手掛けられた豊富なご知見からのご意見をいただくとともに、博覧会協会の Expo Outcome Design Committee のメンバーとしての視点を踏まえて審査を行っていただくため。 |
| 齋藤 精一 | 公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会 E X P O 共創プログラムディレクター | Co-Design Challenge の広報について、提案内容が開発時の PR につながる効果的なものになっているのか等、E X P O 共創プログラムディレクターとしての視点から審査を行っていただくため。                                      |

以上